

伊藤志宏 伊東佑季 山本玲子
piano contrabass vibraphone

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021 10月13日(水)

開場 18:30 ※時間がイレギュラーです。

開演 19:00

(1ステージ90分小休止有)(1drink=600円~)

MC=3700円 + 2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



伊藤志宏

ピアニスト、ボタンアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。14歳のとき東京交響楽団とベートーベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶応義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。23歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変則形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。<リーダー作>

2012年10月、自身の初リーダー、プロデュース作品「ladies & pianoman」を発表、ウィリアムス浩子、島山美由紀、青木カレン、一青窈、たなかりかななど10人のボーカルを集め、ジャズスタンダードを独自の解釈で表現。2014年、「ヴィジオネール」と3 cello varistion「タペストリア」をリリース。2018年、3 cello varistion 2nd album「NOCTIODRIA」をリリース。



伊東佑季

北海道旭川市出身。JMIA ジュニアジャズオーケストラとの出会いをきっかけにジャズを始める。同バンドのメンバーとしてチックコリアやエドシングペン等との共演を果たす。洗足学園音楽大学入学後、Berklee College of Music の World Scholarship Audition を受け、全額奨学金を受賞し渡米。卒業後、NY を拠点に活動。日本にも来日した NY を拠点に活動するバンド "BANDA MAGDA" のベーシストとしても活動していた。帰国後は都内を中心に活動。現在は、栗林すみれトリオ、土屋絢子 (vo)・津嘉山梢 (pf) とのトリオ"ことは、と"、山本玲子 (vib) とのデュオユニット "te-te" 等のバンドを中心に活動。トランペッターの高澤綾とも頻りに双頭リーダー企画を行なっている。また、自身でもビックバンドのライブを企画をするなどリーダーとしての活動も積極的に行なっている。ジャズベーシストとしての活動以外にも、作編作曲家として幅広いジャンルの音楽を提供しており、ジャズだけにとらわれない作品作りにも力を入れている。また、吹奏楽や学生ビックバンドの指導を行うなど後進の指導にも力を入れている。



山本玲子

東京音楽大学打楽器科卒業後、パークリー音楽大学を卒業。2013年に1stアルバム『Tempus Fugit』をリリースし、銀座山野楽器で2013年ジャズフロア年間チャートの10位を記録。2015年に2ndアルバム『Wilton's Mood』を、また2019年には、自身の3作目となるアルバムで、オリジナル曲のみ収録の『Reiko Yamamoto The Square Pyramid』を発売。現在は、sumireiko(w/ 栗林すみれ)、te-te(w/ 伊東佑季)、cocoon(w/ 土屋絢子)、yamaco(w/ 山田貴子)などのユニットやアーティストサポートなどでのライブ活動、音楽TV番組のサポート、また後進の指導などにもあたっている。☑主な共演者は、寺井尚子 (vn)、山下洋輔 (pf)、宮川彬良 (作編作曲家)、bohémianvoodoo など。その透明感のある音色は、ファンだけでなくミュージシャンなどからの評価も高く、また作曲家としても、様々なジャンルを書きこなし、美しい旋律を紡ぎ出すセンスは支持を得ている。Homepage ◆ <http://reikoyamamoto.net/> Twitter ◆ <https://twitter.com/reikovibraphone>